

(様式2)

京丹後市脱炭素ロードマップ（案）の概要

1 趣旨

2020年10月、日本政府は、2050年カーボンニュートラルを宣言。2021年4月には、2030年度に温室効果ガスを2013年度比で46%削減することを目指すこと、さらに、50%の高みに向け挑戦を続けることを表明し、同年10月に地球温暖化対策計画を改定しました。

本市では、この様な国の動きも踏まえ、2020年12月に2050年ゼロカーボンシティを宣言し、その実現に向けた取組を進めていくこととしております。

本ロードマップは、本市のカーボンニュートラルの達成に向けた目指すべき方向性を明らかにし、市域で取り組みを進めていくことを目的に策定するものです。

2 構成

(1) ロードマップ策定の基本的事項

背景・目的／位置づけ・期間等

(2) 地球温暖化をめぐる国内外の動向

地球温暖化とは／現状と将来予測／日本・京都府・経済界の動向

(3) 京丹後市の現状と課題

これまでの取組／温室効果ガス排出量の現状／エネルギー利用特性

(4) 京丹後市の脱炭素化に向けて

ポイント／取組・考え方／シナリオ

(5) 京丹後市の再生可能エネルギー導入ポテンシャル

種類・ポテンシャル／導入の詳細検討／導入の検討結果・方向性

(6) 京丹後市の脱炭素化シナリオ・推計

シナリオ設定の考え方／シナリオ別推計／シナリオ別排出量推計／シナリオに基づく再エネ導入量・CO2排出量まとめ

(7) 京丹後市の脱炭素化に向けた将来ビジョン・取組

将来ビジョン／方針・取組／取組・関係主体／2050年までのロードマップ／脱炭素化×SDGs

(8) 京丹後市の脱炭素化に向けた重点取組

重点取組／重点エリアの検討／重点エリアでの取組

(9) 京丹後市の脱炭素化に向けた推進体制・役割

推進体制／各主体の役割

参考資料

3 策定期日

令和4年7月中の策定を予定しています。

4 その他

策定後は、令和5年度末までに、京丹後市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）に本ロードマップの内容を反映します。